

第 1 学年 道徳科指導展開例

1 主題名 強い意志 より高い目標を目指し希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。

2 内容項目 A－希望と勇気、克己と強い意志

3 教材名 ① Aさんの決断（自作教材）
② 九番バッター（「明日をひらく」東京書籍より）

4 ねらい（視点）

中学生になり、様々な集団に所属して活動する生徒にとって、日々の目標を見失いがちになることも少なくない。そのため、身近な目標の実現に向けて、困難に屈することなくやり抜く強い意志をもつことが大変重要である。しかし、「ひとつの物事をやり抜くこと」だけが選択肢ではなく、ある物事に挫折しても別の道で努力することも自分の決意に対して「やり抜くこと」である。2つの教材を通して、単にある物事を「やめる」「続ける」という選択にのみとられるのではなく、物事に勇気をもって取り組み、決意したことに対して粘り強くやり遂げようとする道徳的実践意欲を育てたい。

5 本時の展開

	発問と児童生徒の活動	評価・留意点
導 入	<p>1 自己の体験を振り返る</p> <p>○目標をもって取り組んできたものはあるか考える。</p> <p>・部活 ・勉強 ・習い事 ・合唱コンクール</p> <p>○今までの自分は、苦手な物事に対して粘り強く取り組めたか、諦めてしまっていたか考える。</p> <p>○ネームプレートを黒板に貼り、自分またはクラスメイトにどのような傾向があるかを全体で確認する。</p> <p>・頑張って続けてきている方だと思う。 ・どちらかというとすぐ諦めてしまう。</p>	<p>・学校生活やその他の習い事などに関して多様な発言を期待する。</p> <p>・ネームプレートが貼られた軸を写真に撮り、テレビにうつす。</p>
展 開	<p>2 教材①の範読を聞く</p> <p>○努力していたことで挫折し、諦めて別の道を進んだ結果、その選択が報われた事例を聞く。</p> <p>Aさんの決断に共感できますか、共感できませんか。</p> <p>3 「やり抜くこと」の重要性を議論する</p> <p>○黒板に対立する「共感できる」「共感できない」の枠を設ける。はじめにその主張の理由を個人でワークシートにまとめ、黒板の枠にネームプレートと自分の主張の偏りを示した心情円を貼り付ける。その後グループ交流で他者の主張を聞き、議論し共有する。</p>	<p>・周りの主張に左右されることのないよう、交流するまでは自分の主張を伏せておくよう指導する。</p>

<p>展 開</p>	<p>○教材①の主人公の決断について考える。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【共感（やめて良かった）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その後成功したなら、良い判断だった。 ・やりたくないことをやっても意味がない。 <p>【共感できない（続けた方が良かった）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やめるなんて逃げただけ。 ・やめる気持ちは分かるけど、せめて1年 くらいは続ければよかった。 </div> <p>4 教材②の範読を聞く</p> <p>○諦めずに続けた努力が報われた事例を聞く。</p> <p>5 作者がやり抜いた時の心情を捉える</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>作者が諦めずに続ける中で最後に得られたものはなんだろうか。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・つらくてもやり抜く大切さを知った。 ・努力はいつか報われることを知った。 ・達成感 ・満足感 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な条件が付加されないよう、「教材に書かれてあり、分かっている範囲」での主張とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・やめるという選択肢はあるが、続けることで得られるものがあるかもしれないことに気付かせたい。 ・もう一方の心情円を用いて、教材①を読んだときとの心境の変容を各々で振り返られるようにする。
<p>終 末</p>	<p>6 考えたことをワークシートに記入する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>教材①、②を読んで、ある物事について「やめること」と「続けること」についてどう考えますか。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは全力で続けてみるのが大切だと思う。 ・つらいこともあるだろうけど、できる限りは続けたい。 ・やめても成功する可能性があるなら挑戦してみたい。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な葛藤があっても当然であることを前提とし、その中で「続ける」「やめる」という選択にのみとられるのではなく、決意したことに対して努力する大切さに気付かせたい。

6 評価

- ・物事に勇気をもって取り組み、自分で決意したことを粘り強くやり遂げることの意義について考えを深めている。

「Aさんの決断」

Aさんは中学校に入学し、小学校の頃から入りたいと思っていたバスケットボール部に入部した。数ヶ月の間努力を続けたものの、自分の実力不足や周りとの気持ちの差に悩み、夏休みが明けた頃に退部することを決断した。

しかし、「やめたからには他のことで頑張らないと。言い訳はできない。」と自分に言い聞かせ、クラスの誰よりも勉強で努力することを決めた。中学・高校とコツコツと粘り強く勉強に励んだAさんの努力はやがて実り、第1志望の大学に合格した。

大学入学後にはダンスに出会い、持ち前の粘り強さを活かして練習に励んでおり、充実した日々を過ごしている。

「やめる？ 続ける？ どちらの選択!？」

年 組 名前

1. Aさんの決断に（共感できますか/共感できませんか）。

2. 作者が最後に得られたものは何だろうか。

3. 「やめること」「続けること」について考えたことや感じたことを書きましょう。